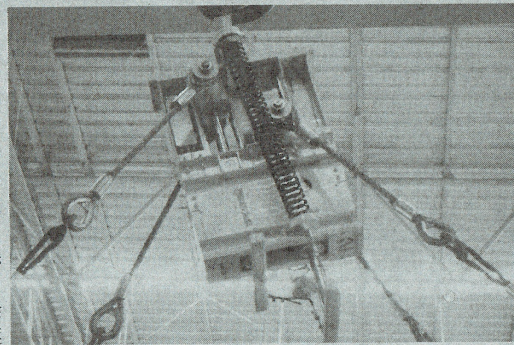


動力不要 5秒で水平

海上コンテナ

吊り上げ事故を抑制

計装サービス、装置2種



吊り上げたコンテナを水平に戻す「レベラー」とコンテナの4隅をワイヤでつなぎ、クレーンで引き上げる。レベラーには油圧シリンダーを2本内蔵。例えば、コンテナが左下に傾くと、右のシリンダー内のピストンがコンテナの自重で下がり、右のワイヤも引き下げて水平を保つ。

この間、左のシリンダーは油の流れを電磁弁で止めており、ピス

計装サービス（兵庫県尼崎市、永徳定社長、06・6414・3880）は、小型クレーンで吊り上げた海上コンテナの傾きを動力なしに5秒で水平に戻す装置「レベラー」を発売した。水平に保つことで、近くのコンテナなどぶつかる事故を抑え、吊り上げ作業自体も容易にできる。消費税抜きの価格は400万円。コンテナ搬送のガントリークレーンがない小規模な港湾や、重量物の吊り上げ向けに、月間2台の販売を目指す。

レベラーは20kg、40kg用の2種類をそろえた。日本の国際規格コンテナ25kg以上もニーズがある。レベラーはクレーンのフックに吊るし、レ

などで吊り上げる作業にも提案していく。

トンは下がらない。リモコン操作で傾きを調整し、目視で水平と判断すれば止められる。下がったピストンはパネで元の位置に戻る。すでに1台目を日系物流企業のタイ工場に納めた。コンテナをトラーに積もうとすると傾き、載せるのが難しかったが、レベラーで簡単になったという。ほかにも数社から引き合いが来ている。